

授業・学習Q&A

学級全員での通常授業も軌道に乗り、これからが学力をつけるための本格的スタートとなります。前回の「学校生活 Q&A」に続き、今回は、学習について、Q & A方式でまとめました。

1 授業編

Q 1	授業時数って何ですか？ 今年度は足りないという話も聞きます。
A 1	文部科学省が示す「標準時数」があります。学年・教科ごとに時数が示されており、それを下回らないよう設定して学習を進めています。もともと標準時数より多めに設定しているため臨時休業で授業時数が削減されても、①夏休みの短縮 ②土曜授業日の設定(16回) ③学校行事の見直し等で標準時数を下回らずに授業時数が確保できています。

Q 2	学習内容は終わるのでしょうか？
A 2	3月～5月までの学習内容についてです。3月の学習はほとんどが学年の復習、もしくは学習の途中のものでした。復習内容は3月の休業中の課題として、学習中の教科については、子どもが自分で進められるような学習シートを作成して取り組みました。 4、5月の学習は、新しい教科書を使って自分で取り組める内容と入れ替えて家庭学習として取り組み、分散登校中にそれを基にして学びを深めました。 算数、図工については、2分割の登校となってから学習を進め、算数は6月中に未実施分が終了しています。図工は7月中に制作が終了する予定です。(5、6年生の木工) 小学校の学習内容は、2学年(低・中・高)のくくりで育てたい力が示されています。今年度は、学習内容の入れ替えをすることができることから進めています。例えば、今年度実施できなかった水泳指導などは次年度多めに取り組むなどして調整していきます。

Q 3	宿題が多くなったり、授業が早く進みすぎたりしてついていけないのではないかと心配です。
A 3	宿題は学年に応じてこれまで通りの分量で出します。原則、漢字(ひらがな)、計算、音読は毎日あります。塵も積もれば・・・ではありませんが、この日々の積み重ねが後々大きな力の差、学習内容の定着の差になります。 A2でも述べた通り、授業時数は足りているので学習進度が急に早くなることはありません。授業の進度よりも、学習の準備が整わないことの方が問題です。今年度は特に物の貸し借りができません。学習用具がないと学習に支障が出てきます。当たり前のことをきちんとできることが、学力の定着に繋がると考えます。

Q 4	授業中は、マスクをずっとするのですか？ 熱中症が心配です。
A 4	感染症防止対策のためには「マスク」「手洗い」は欠かせません。教室では、マスクをして授業を受けます。ただし、体育については、大きな声を出さない、十分な間隔を取ることを指導したうえでマスクを外しての授業も可としています。体育の後に顔を洗うことも有効だと聞いています。大きめのタオル等を持たせて洗うのもよいです。

2 学習編

Q 5	学力の低下が心配です。対応策はありますか？
A 5	臨時休業=学力低下とは言えません。本校では、児童の学力を向上させるための取り組みを次のように行っています。 ① 日々「わかる授業」を大事にしています。 ② ステップタイム（8:20～8:35 週2回）で、漢字や計算等、基礎・基本の定着を図っています。 ③ 外部指導者による算数に特化した補習教室の実施。担任による補習の実施。

Q 6	家庭学習ではどのような内容をすればいいのですか？
A 6	学力向上のためには、家庭学習も欠かせません。本校では、昨年度から家庭学習(自学学習)の推奨に取り組んでいます。 各学年の家庭学習目標時間（10分×学年＋10分）に合わせた宿題を毎日出しています。まずは、宿題を必ず丁寧に行うことを習慣付けてください。2年生以上は、自主学習も併せて実施しています。自主学習は、与えられたものをするのではなく、自分で考えて行うものです。苦手なことに取り組む、好きなことに取り組む、興味関心のあることに取り組む等、主体的に、継続的に取り組むものです。昨年度の例では、学習して気になったことやもっと知りたいと思ったことについて調べたり、新聞の切り抜きにコメントを入れたり、読書したり、百マス計算を繰り返したり、漢字練習をひたすらしたりなどがありました。決まった宿題の他に、自分で考えて継続して取り組む力は大切です。2、3年生はやり方を理解するまでに時間がかかります。ぜひ、お子さんと相談して進められるよう声掛けをお願いします。

★学習に関する取り組みは、学校として共通して取り組んでいることをお答えしました。

当然、学年が上がるにつれ、量や内容も多く濃くなります。積み重ねが大事であることをご理解いただき、ご協力をお願いします。

ご不明な点やご心配なことがございましたら、学校までお問い合わせください。